

通し番号	事象	No	評価書分類	機種分類	機器分類	運用ガイド No. 項目	報告書 ページ	質問事項	回答 終了日
1	中性子照射脆化	1	特別点検結果報告書	容器	原子炉容器	2.1 (1)	添付-1 3	原子炉容器の炉心領域の100%の試験対象範囲について、原子炉容器の試験対象範囲における中性子照射量を提示すること。また、試験対象範囲を決定したプロセス(考え方)を示すこと。	
2	低サイクル疲労	2	特別点検結果報告書	容器	原子炉容器	2.1 (1)	添付-1 7-9	一次冷却材ノズルコーナ部の試験対象範囲について、試験対象範囲を決定したプロセス(考え方)を提示すること。また、実際に測定した範囲を示すこと。	
3	SCC	3	特別点検結果報告書	容器	原子炉容器	2.1 (1)	添付-1 14	炉内計装筒(内面)の試験対象範囲について、試験対象範囲を決定したプロセス(考え方)を提示すること。	
4	SCC	4	特別点検結果報告書	容器	原子炉容器	2.1 (1)	添付-1 19	炉内計装筒(溶接部)の試験対象範囲について、試験対象範囲を決定したプロセス(考え方)を提示すること。	
5	中性子照射脆化	5	特別点検結果報告書	容器	原子炉容器	2.1 (1)	添付-1 3	原子炉容器の試験対象範囲において溶接部と母材の試験探傷範囲の詳細について提示すること。また、周方向溶接と軸方向溶接が重なる部分については、試験探傷範囲を決定したプロセス(考え方)及び詳細を提示すること。	
6	SCC	6	特別点検結果報告書	容器	原子炉容器	2.1 (1)	添付-2	中間胴に係る非破壊試験(UT)の方法について、評価レベルを超えるエコーを検出した場合に行う有意な欠陥か否かの判定に、溶接規格又は設計・建設規格の判定基準を用いる根拠を説明すること。	
7	SCC	7	特別点検結果報告書	容器	原子炉容器	2.1 (1)	添付-2	中間胴に係る非破壊試験(UT)記録が、適切な探傷等により得られた結果であることを示す記録(キャリブレーション、対比試験片、要員の力量、エコーの評価等)を提示すること。	
8	低サイクル疲労	8	特別点検結果報告書	容器	原子炉容器	2.1 (1)	添付-3	一次冷却材ノズルコーナ部に係る非破壊試験(ET)の方法について、使用した試験装置のプロープ寸法を提示すること。	
9	低サイクル疲労	9	特別点検結果報告書	容器	原子炉容器	2.1 (1)	添付-3	一次冷却材ノズルコーナ部及び炉内計装筒(内面の溶接熱影響部)に係る非破壊試験(ET)の方法について、基準感度の20%以上の指示部を抽出基準とせずに、S/N比のみを抽出基準として判定している根拠を説明すること。	
10	低サイクル疲労	10	特別点検結果報告書	容器	原子炉容器	2.1 (1)	添付-3 添付-4	一次冷却材ノズルコーナ部及び炉内計装筒(内面の溶接熱影響部)に係る非破壊試験(ET)記録が、適切な探傷等により得られた結果であることを示す記録(検出精度、探傷及び解析装置、要員の力量、解析結果等)を提示すること。	
11	SCC	11	特別点検結果報告書	容器	原子炉容器	2.1 (1)	添付-4	炉内計装筒(溶接部)に係る非破壊試験(MVT-1)記録が、適切な方法により得られた結果であることを示す記録(装置の校正、要員の力量、詳細記録等)を提示すること。	

通し番号	事象	No	評価書分類	機種分類	機器分類	運用ガイド No. 項目	報告書 ページ	質問事項	回答 終了日
1	腐食	1	特別点検結果報告書	容器	原子炉格納容器 鋼板	2.1 (1)	添付2	非破壊試験記録のうち半球部内面及び円筒部内面について、遠隔目視試験及び直接目視試験の範囲を提示すること。	
2	腐食	2	特別点検結果報告書	容器	原子炉格納容器 鋼板	2.1 (1)	2	直接目視で行う目視試験(VT-4)における限界の近接距離を提示すること。	
3	腐食	3	特別点検結果報告書	容器	原子炉格納容器 鋼板	2.1 (1)	7	遠隔目視試験におけるグレーカード確認検証の方法及び照度確認表における確認距離と照度の決定方法を提示すること。	
4	腐食	4	特別点検結果報告書	容器	原子炉格納容器 鋼板	2.1 (1)	7,10,11, 13,15	試験対象部位によって、照度の要求が異なることの妥当性を提示すること。	
5	腐食	5	特別点検結果報告書	容器	原子炉格納容器 鋼板	2.1 (1)	12	表4.5-4 ビデオカメラ倍率表で規定している倍率の最大倍率の妥当性を提示すること。	
6	腐食	6	特別点検結果報告書	容器	原子炉格納容器 鋼板	2.1 (1)	添付2	非破壊試験記録のうち半球部外面について、遠隔目視試験の記録を提示すること。	
7	腐食	7	特別点検結果報告書	容器	原子炉格納容器 鋼板	2.1 (1)	添付2	原子炉格納容器貫通部の目視試験範囲とその方法(直接目視又は遠隔目視)を提示すること。	
8	腐食	8	特別点検結果報告書	容器	原子炉格納容器 鋼板	2.1 (1)	添付2	非破壊試験(VT-4)の判定基準「原子炉格納容器の構造健全性または機密性に影響を与える恐れのある塗膜の劣化や腐食」の判断基準又は限界見本を提示すること。	
9	腐食	9	特別点検結果報告書	容器	原子炉格納容器 鋼板	2.1 (1)	添付2	非破壊試験(VT-4)記録が、適切な方法等により得られた結果であることを示す記録(要員の力量、試験条件、詳細記録等)を提示すること。	

通し番号	事象	No	評価書分類	機種分類	機器分類	運用ガイド No. 項目	報告書 ページ	質問事項	回答 終了日
1	強度低下	1	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1 (1)	3	強度について、コアサンプル採取位置の選定に当たって、その決定プロセスを提示すること。	
2	強度低下	2	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1 (1)	3	強度についてコアサンプル採取位置と各対象部位における3本の試験結果を提示すること。	
3	強度低下	3	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1 (1)	3	強度についてコアサンプルの試験に使用した測定機器(試験機)と校正記録(国家標準までのトレーサビリティ体系図含む)、並びに測定要領(試験方法、試験条件等)を提示すること。	
4	遮蔽能力低下	1	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1 (1)	4	遮蔽能力について、コアサンプル採取位置の選定に当たって、その決定プロセスを提示すること。	
5	遮蔽能力低下	2	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1 (1)	4	遮蔽能力についてコアサンプル採取位置と各対象部位における3本の試験結果を提示すること。	
6	遮蔽能力低下	3	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1 (1)	4	遮蔽能力についてコアサンプルの試験に使用した測定機器(試験機)と校正記録(国家標準までのトレーサビリティ体系図含む)、測定要領(試験方法、試験条件等)を提示すること。	
7	中性化	1	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1 (1)	5	中性化深さについて、測定位置の選定に当たって、その決定プロセスを提示すること。	
8	中性化	2	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1 (1)	5	中性化深さについて測定位置と各対象部位における3本の試験結果を提示すること。	
9	中性化	3	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1 (1)	5	中性化深さについて測定に使用した測定器具と測定要領(試験方法、試験条件等)を提示すること。	
10	塩分浸透	1	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1 (1)	6	塩分浸透深さについて、コアサンプル採取位置の選定に当たって、その決定プロセスを提示すること。	
11	塩分浸透	2	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1 (1)	6	塩分浸透深さについてコアサンプル採取位置と各対象部位における3本の試験結果を提示すること。	
12	塩分浸透	3	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1 (1)	6	塩分浸透深さについてコアサンプルの試験に使用した測定機器(試験機)と測定要領(試験方法、試験条件等)を提示すること。	
13	アルカリ骨材反応	1	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1 (1)	7	アルカリ骨材反応について、コアサンプル位置の選定に当たって、その決定プロセスを提示すること。	
14	アルカリ骨材反応	2	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1 (1)	7	アルカリ骨材反応についてコアサンプル採取位置と各対象部位における試験結果の根拠を提示すること。	
15	アルカリ骨材反応	3	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1 (1)	7	アルカリ骨材反応についてコアサンプルの観察に使用した機器(試験機)と観察要領(観察方法、観察条件等)を提示すること。	
16	コンクリート共通	1	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1 (1)	8	関西電力の社内標準に基づく力量管理及び育成計画について提示すること。	

通し 番号	事象	No	評価書分類	機種分類	機器分類	運用 ガイド 項目 No.	報告書 ページ	質問事項	回答 終了日
17	コン リート共 通	2	特別点検結 果報告書	コンクリート構造 物	コンクリート	2.1 (1)	添付-1 別紙-1	供試体の寸法を変更しても良いとする妥当性検証結果を提示すること。	
18	コン リート共 通	3	特別点検結 果報告書	コンクリート構造 物	コンクリート	2.1 (1)	添付-1 別紙-1	質量変化の測定数値を変更しても良いとする根拠を提示すること。	

関西電力株式会社 高浜発電所2号炉 運転期間延長認可申請 質問事項

通し番号	事象	No	評価書分類	機種分類	機器分類	運用ガイド No. 項目	報告書 ページ	質問事項	回答 終了日
1	中性子照射脆化	1	特別点検結果報告書	容器	原子炉容器	2.1 (1)	添付-1 3	原子炉容器の炉心領域の100%の試験対象範囲について、原子炉容器の試験対象範囲における中性子照射量を提示すること。また、試験対象範囲を決定したプロセス(考え方)を示すこと。	
2	低サイクル疲労	2	特別点検結果報告書	容器	原子炉容器	2.1 (1)	添付-1 7-9	一次冷却材ノズルコーナ部の試験対象範囲について、試験対象範囲を決定したプロセス(考え方)を提示すること。また、実際に測定した範囲を示すこと。	
3	SCC	3	特別点検結果報告書	容器	原子炉容器	2.1 (1)	添付-1 14	炉内計装筒(内面)の試験対象範囲について、試験対象範囲を決定したプロセス(考え方)を提示すること。	
4	SCC	4	特別点検結果報告書	容器	原子炉容器	2.1 (1)	添付-1 19	炉内計装筒(溶接部)の試験対象範囲について、試験対象範囲を決定したプロセス(考え方)を提示すること。	
5	中性子照射脆化	5	特別点検結果報告書	容器	原子炉容器	2.1 (1)	添付-1 3	原子炉容器の試験対象範囲において溶接部と母材の試験探傷範囲の詳細について提示すること。また、周方向溶接と軸方向溶接が重なる部分については、試験探傷範囲を決定したプロセス(考え方)及び詳細を提示すること。	
6	SCC	6	特別点検結果報告書	容器	原子炉容器	2.1 (1)	添付-2	中間胴に係る非破壊試験(UT)の方法について、評価レベルを超えるエコーを検出した場合に行う有意な欠陥か否かの判定に、溶接規格又は設計・建設規格の判定基準を用いる根拠を説明すること。	
7	SCC	7	特別点検結果報告書	容器	原子炉容器	2.1 (1)	添付-2	中間胴に係る非破壊試験(UT)記録が、適切な探傷等により得られた結果であることを示す記録(キャリブレーション、対比試験片、要員の力量、エコーの評価等)を提示すること。	
8	低サイクル疲労	8	特別点検結果報告書	容器	原子炉容器	2.1 (1)	添付-3	一次冷却材ノズルコーナー部に係る非破壊試験(ET)の方法について、使用した試験装置のプロープ寸法を提示すること。	
9	低サイクル疲労	9	特別点検結果報告書	容器	原子炉容器	2.1 (1)	添付-3	一次冷却材ノズルコーナー部及び炉内計装筒(内面の溶接熱影響部)に係る非破壊試験(ET)の方法について、基準感度の20%以上の指示部を抽出基準とせずに、S/N比のみを抽出基準として判定している根拠を説明すること。	
10	低サイクル疲労	10	特別点検結果報告書	容器	原子炉容器	2.1 (1)	添付-3 添付-4	一次冷却材ノズルコーナー部及び炉内計装筒(内面の溶接熱影響部)に係る非破壊試験(ET)記録が、適切な探傷等により得られた結果であることを示す記録(検出精度、探傷及び解析装置、要員の力量、解析結果等)を提示すること。	
11	SCC	11	特別点検結果報告書	容器	原子炉容器	2.1 (1)	添付-4	炉内計装筒(溶接部)に係る非破壊試験(MVT-1)記録が、適切な方法により得られた結果であることを示す記録(装置の校正、要員の力量、詳細記録等)を提示すること。	

通し番号	事象	No	評価書分類	機種分類	機器分類	運用ガイド No. 項目	報告書 ページ	質問事項	回答 終了日
1	腐食	1	特別点検結果報告書	容器	原子炉格納容器 鋼板	2.1 (1)	添付2	非破壊試験記録のうち半球部内面及び円筒部内面について、遠隔目視試験及び直接目視試験の範囲を提示すること。	
2	腐食	2	特別点検結果報告書	容器	原子炉格納容器 鋼板	2.1 (1)	2	直接目視で行う目視試験(VT-4)における限界の近接距離を提示すること。	
3	腐食	3	特別点検結果報告書	容器	原子炉格納容器 鋼板	2.1 (1)	7	遠隔目視試験におけるグレーカード確認検証の方法及び照度確認表における確認距離と照度の決定方法を提示すること。	
4	腐食	4	特別点検結果報告書	容器	原子炉格納容器 鋼板	2.1 (1)	7,10,11, 13,15	試験対象部位によって、照度の要求が異なることの妥当性を提示すること。	
5	腐食	5	特別点検結果報告書	容器	原子炉格納容器 鋼板	2.1 (1)	12	表4.5-4 ビデオカメラ倍率表で規定している倍率の最大倍率の妥当性を提示すること。	
6	腐食	6	特別点検結果報告書	容器	原子炉格納容器 鋼板	2.1 (1)	添付2	非破壊試験記録のうち半球部外面について、遠隔目視試験の記録を提示すること。	
7	腐食	7	特別点検結果報告書	容器	原子炉格納容器 鋼板	2.1 (1)	添付2	原子炉格納容器貫通部の目視試験範囲とその方法(直接目視又は遠隔目視)を提示すること。	
8	腐食	8	特別点検結果報告書	容器	原子炉格納容器 鋼板	2.1 (1)	添付2	非破壊試験(VT-4)の判定基準「原子炉格納容器の構造健全性または機密性に影響を与える恐れのある塗膜の劣化や腐食」の判断基準又は限界見本を提示すること。	
9	腐食	9	特別点検結果報告書	容器	原子炉格納容器 鋼板	2.1 (1)	添付2	非破壊試験(VT-4)記録が、適切な方法等により得られた結果であることを示す記録(要員の力量、試験条件、詳細記録等)を提示すること。	

通し番号	事象	No	評価書分類	機種分類	機器分類	運用ガイド No. 項目	報告書 ページ	質問事項	回答 終了日
1	強度低下	1	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1(1)	3	強度について、コアサンプル採取位置の選定に当たって、その決定プロセスを提示すること。	
2	強度低下	2	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1(1)	3	強度についてコアサンプル採取位置と各対象部位における3本の試験結果を提示すること。	
3	強度低下	3	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1(1)	3	強度についてコアサンプルの試験に使用した測定機器(試験機)と校正記録(国家標準までのトレーサビリティ体系図含む)、並びに測定要領(試験方法、試験条件等)を提示すること。	
4	遮蔽能力低下	1	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1(1)	4	遮蔽能力について、コアサンプル採取位置の選定に当たって、その決定プロセスを提示すること。	
5	遮蔽能力低下	2	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1(1)	4	遮蔽能力についてコアサンプル採取位置と各対象部位における3本の試験結果を提示すること。	
6	遮蔽能力低下	3	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1(1)	4	遮蔽能力についてコアサンプルの試験に使用した測定機器(試験機)と校正記録(国家標準までのトレーサビリティ体系図含む)、測定要領(試験方法、試験条件等)を提示すること。	
7	中性化	1	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1(1)	5	中性化深さについて、測定位置の選定に当たって、その決定プロセスを提示すること。	
8	中性化	2	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1(1)	5	中性化深さについて測定位置と各対象部位における3本の試験結果を提示すること。	
9	中性化	3	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1(1)	5	中性化深さについて測定に使用した測定器具と測定要領(試験方法、試験条件等)を提示すること。	
10	塩分浸透	1	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1(1)	6	塩分浸透深さについて、コアサンプル採取位置の選定に当たって、その決定プロセスを提示すること。	
11	塩分浸透	2	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1(1)	6	塩分浸透深さについてコアサンプル採取位置と各対象部位における3本の試験結果を提示すること。	
12	塩分浸透	3	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1(1)	6	塩分浸透深さについてコアサンプルの試験に使用した測定機器(試験機)と測定要領(試験方法、試験条件等)を提示すること。	
13	アルカリ骨材反応	1	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1(1)	7	アルカリ骨材反応について、コアサンプル位置の選定に当たって、その決定プロセスを提示すること。	
14	アルカリ骨材反応	2	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1(1)	7	アルカリ骨材反応についてコアサンプル採取位置と各対象部位における試験結果の根拠を提示すること。	
15	アルカリ骨材反応	3	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1(1)	7	アルカリ骨材反応についてコアサンプルの観察に使用した機器(試験機)と観察要領(観察方法、観察条件等)を提示すること。	
16	コンクリート共通	1	特別点検結果報告書	コンクリート構造物	コンクリート	2.1(1)	8	関西電力の社内標準に基づく力量管理及び育成計画について提示すること。	

通し 番号	事象	No	評価書分類	機種分類	機器分類	運用 ガイド 項目 No.	報告書 ページ	質問事項	回答 終了日
17	コン リート共 通	2	特別点検結 果報告書	コンクリート構造 物	コンクリート	2.1 (1)	添付-1 別紙-1	供試体の寸法を変更しても良いとする妥当性検証結果を提示すること。	
18	コン リート共 通	3	特別点検結 果報告書	コンクリート構造 物	コンクリート	2.1 (1)	添付-1 別紙-1	質量変化の測定数値を変更しても良いとする根拠を提示すること。	